

■教育政策リーダーコース

科目区分	領域	授業科目名	単位数	必修・選択の別		授業の方法	履修年次	開講クラス等	履修方法
				必修	選択				
共通基礎科目	教育課程の編成・実施に関する領域	カリキュラム・マネジメント	2	2		講・演	1		左欄の共通基礎科目について、各領域2単位以上、かつ12単位以上を修得すること。
	教科等の実践的な指導方法に関する領域	多様な授業方式・形態とその支援体制	2	2		講・演	1		
	生徒指導、教育相談に関する領域	生徒指導の学校体制と教育委員会の危機管理	2	2	2	講・演	1		
		特別支援教育の実際と改善課題	2			講・演	1		
	学級経営、学校経営に関する領域	地域教育経営と教育委員会の学校経営改善施策	2	2		講・演	1		
	学校教育と教員の在り方に関する領域	現代教育の理念と背景	2	2	2	講・演	1		
		地域と学校	2			講・演	1		
専門科目（自コース）	教育政策導入領域	教育行政マネジメント特論演習I（情報収集・分析・構想）	2	2		講・演	1・2	※	左欄の専門科目（自コース）について、8単位を修得すること。
		教育行政マネジメント特論演習II（企画・実行・判断）	2	2		講・演	1・2	※	
		教育行政リーダーシップ特論演習I（組織人事）	2	2		講・演	1・2	※	
		教育行政リーダーシップ特論演習II（理念浸透）	2	2		講・演	1・2	※	
	教育政策基礎領域	教育政策実践論	2	8		講・演	1		左欄の専門科目（自コース）について、8単位以上を修得すること。
		教育行財政の立案と分析	2			講・演	1		
		地方自治体行政論	2			講・演	1		
		教育法規の理論と実践	2			講・演	1		
		教育政策・教育行政特論	2			講・演	1		
		生涯学習特論	2			講・演	1		
		学校論	2			講・演	1		
		比較教育政策論	2			講・演	1		
研究教育実践科目	教育政策研究領域	教育政策課題研究	8	8		演	1~2		左欄の専門科目（教育実践研究科目）について、8単位を修得すること。
実習科目	実習科目	教育政策トップリーダーインターーンシップI（海外教育行政機関）	2	10		実	1		左欄の実習科目について、10単位を修得すること。
		教育政策トップリーダーインターーンシップII（自治体行政機関）	2			実	2		
		教育政策トップリーダーインターーンシップIII（自治体教育機関）	2			実	2		
		教育政策トップリーダーインターーンシップIV（他自治体）	4			実	2		
		教育政策トップリーダーインターーンシップV（自治体等発展）	2			実	2		

※「3年以上の教職経験者、現に地方教育行政の職に就いている者、または教育機関、官公庁等で10年以上の勤務経験者」が、大学が設定する課題についてのレポート及び実践活動実績に関する資料を提出し、所定の審査に合格した場合には、実習科目の全部の単位の修得を免除します。この手続きについては本冊子「第4 実習科目」を参照してください。